



いしのまき



年頭のごあいさつ



石巻市長 齋藤 正美

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の不安が残る中ではありましたが、延期されていた東京2020オリンピック・パラリンピックが開催され、本市出身の藤井選手をはじめとした、日本選手の活躍や、本市で事前合宿を行ったチュニジア共和国の競泳選手の金メダル獲得は、市民に大きな勇気と感動を与えてくれました。

本市に目を向けますと、明るい話題も多く、東日本大震災の被害から再建した石巻市水産物地方卸売市場石巻売場が「最も長い魚市場」として、「ギネス世界記録」に認定され、さらに、同施設を会場の一つとして、第40回国豊かな海づくり大会が開催されるなど、水産都市・石巻の魅力国内外へ発信するきっかけとなりました。

11月には、4月に開館した「マルホンまきあーとテラス」内に「石巻市博物館」がオープンし、文化艺术活動の拠点として、今後も益々の活用が期待されています。就任後、最優先課題として取り組んでまいりました、新型コロナ

ウイルス感染症対策につきましては、対象者の8割以上の方が、11月までに2回目の接種を終え、昨年末からは、医療従事者の方々などから、順次3回目の接種が行われております。市民の皆さまのご協力もあり、感染者数は極めて低い水準での推移となっておりますが、感染再拡大の不安はなくならず、引き続き、感染防止策の継続や新しい生活様式の実践など、これまでどおりのご対応をお願い申し上げます。

震災から間もなく11年目を迎えます。引き続き残された復興事業の推進を図るとともに、安全安心なまちづくりに取り組みながら、被災された方々のお気持ちにしっかりと寄り添い、一日も早い復興の完結を目指してまいります。

また、全ての世代が生きがいを持って活躍できるまちづくりのため、各種まつりイベントやスポーツを生かした交流事業を開催するなど、交流人口の拡大を図るとともに、少子・高齢化や人口減少対策にもしっかりと対応し、「市民と共に誇りあるふるさと石巻づくり」の実現を目指してまいりますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、希望の持てる年になりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

